

自立と共生！

たぐましい日本！

No. 217号

民主党 中川正春の **永田町かわら版**

2004年6月5日

〒100-8981 千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館 428号

TEL 03-3508-7128

FAX 03-3508-3428

<http://www.MASAHARU.GR.JP>E-mail g03063@shugiin.go.jp**○恒例の国政報告会を開催****年金から教育、憲法までゆっくり****語りあかしましょう。**

衆議院国会が一段落してきました。例年どおり国政報告会を開きたいと思っています。今回は特に民主党もいろいろありました。年金の問題はもちろんですが、地元の経済、治安、イラクや北朝鮮の問題。さらに日本の憲法をどうするかというような事についても是非、皆さんの意見を聞きたいと思っています。会場と時間は次のようになりますので、都合のいい会場にお出かけください。楽しみにしています。

- 鈴 鹿 6月13日(日)16時～さつきプラザ
- 亀 関 6月18日(金)19時～中央コミュニティ
- 楠 6月19日(土)14時～町民福祉会館
- 四日市 6月19日(土)19時～第3ホール

○芝博一が危ない。どうか皆さんの力を結集してください。

参議院選挙の世論調査の中間結果が出て来ました。全体として芝博一候補の知名度が広がっていない事がハッキリしてきました。前回の選挙で高橋千秋と書いてくれた人の50%しか芝候補を理解してくれていません。民主党の支持者の中でも70%しか芝候補の名前が浸透していない事が分かってきました。

残すところ、一ヶ月。強い危機感を持っています。このままでは、岡田代表のお膝元で選挙に勝てなかったと言うようなことになりかねません。私自身も、この先参議院選挙になりふり構わず集中します。選対にも問題を再認識してもらい、戦略の建て

○年金はムチャクチャです。**悔しいかぎりの野党道。**

年金法案が参議院の委員会でも自民・公明による強行採決がありました。委員会の議論を傍聴していると、小泉総理自身が答弁に窮して答えられない場面が重なって、限界に達していたのが分かりました。現在の与党案が国民の不安解消や制度の不公平の是正には、全く進んでいないことも、議論が進むほどにハッキリしてくるのが分かりました。自民党は、政府答弁が行き詰まってきた事に焦ったのだと思います。社民党の福島代表や共産党の質問に移っていく前に、突然議論の打ち切り動議を出して、強行採決をしてしまいました。

民主党議員が委員長に詰め寄って、テレビの画面では、「なんて馬鹿みたいな小競り合いをしているのか。」と国民にひんしゆくをかけているのだと思います。しかし、参議院の本人たちに見れば、何とか法案の出しなおしに漕ぎ着きたい。現在の案を廃案にすることで、国民の7割が反対と言う意志に答えたい。このことがあるのです。

そのまま強行採決を見守るだけであれば、「野党は何をしとんのや。自民党にいいようにされるがままやないか。」という批判。ボイコットすれば、「今さらストライキはないやろ。」牛歩も古い。何をやっても立つ瀬がなければ、乱闘騒ぎが気持の上ではとにかくすつきりします。そんな言い訳をしながら、私もかつてイラクへの自衛隊法案で暴れました。

今、この時間では、参議院の本会議で民主党の議員が一人延々3時間以上の演説をして、何とか時間を引き延ばし、採決を遅らすことで廃案にしていこうと頑張っています。前回、スカート姿

直しをします。

どうか、皆さんお一人お一人にも、心から願います。芝博一を口に出して広めて下さい。本人が直接お伺いできないところは、私が変わりに参加させていただきますので、どうかご一報ください。

で、委員長の机の上に乗って頑張った森ゆうこ議員も、今回は、演説をやりきりました。イギリス等ではこのやり方をフィリバスターと言います。頭数で負けている野党が、どうすれば、国民に納得がいく戦いができるのか。今の戦いの限界に、悔しさでいっぱいです。本当に、いい知恵があったら教えてください。

(6月4日 午後)